

要 望 書

2006年 月 日

環境大臣 小池 百合子 様

広島県知事 藤田 雄山 様

西中国山地国定公園に指定されている細見谷は、全国的にも稀な規模と構造の溪畔林を有し、きわめて種の多様性の高い地域です。近年の生態学的調査によって、細見谷には、2カ所の盆地状の氾濫原地形に幅の広い溪畔林と湿地が発達しており、ここが森林に暮らす陸生生物と川辺の水生生物とが相互作用する模範的なエコトーンとなっていることが分かってきました。このように規模の大きな溪畔林は、とくに西日本では希有な存在となっています。

こうした観点から私たちは、細見谷を中心とした溪畔林一帯を、「失われつつある西中国山地の原生的自然をとどめる最後の聖地」として、厳重に保全する必要があると考えています。つきましては、『水越峠から吉和川合流点まで』の細見谷溪畔林一帯を「西中国山地国定公園特別保護地区」に指定して頂きますようお願いいたします。

氏名

住 所

細見谷溪畔林保全を求める科学者グループ

- ・安溪 貴子 (山口大学 植物学) ・安溪 遊地 (山口県立大学 人類学)
 - ・河野 昭一 (国際自然保護連合 IUCN-CEM 植物生態学)
 - ・竹門 康弘 (京都大学 水生昆虫) ・豊原 源太郎 (広島大学 森林生態学)
 - ・中根 周歩(広島大学 森林生態学) ・藤原 信 (宇都宮大学名誉教授 林学)
 - ・米澤 信道 (成安高校 植物学)
- 代表・金井塚 務 (広島フィールドミュージアム 哺乳類生態学)

事務局 / 連絡先 原戸 祥次郎

〒733-0033 広島市西区観音本町 1-17-17

TEL/FAX082-293-6531 E-mail harato@eos.ocn.ne.jp